



## Sharon Keenan先生による 専門職向けサテライトセミナーのご案内

# 睡眠技士を育てるために —睡眠医学の基本技法の教育方法を知ろう—

Sharon Keenan 先生は、The School of Sleep Medicine (SSM) (<http://www.sleepedu.net>) の director としてこれまで数々の睡眠技士、睡眠専門医、睡眠研究者の教育に携わってこられました。睡眠検査の諸技法を確立し、睡眠医学に従事する者の共通語とすることの重要性を初期から看破され、1984-89 年には、Stanford Sleep Disorders Center (SSDC) にて研修・教育プログラムの director として尽力され、その後、この部門が SSM として独立したのです。今回の ISMSJ 学術集会の invited speaker としてお招きした Mary Carskadon 先生とは旧知の間柄であり、睡眠研究の黎明期より睡眠医学の父とも言えるスタンフォード大学の Dement 教授とともに米国の睡眠医学の礎を築かれた世代のお1人です。1983-91 年の間、Association of Polysomnographic Technologists (現在の American Association of Sleep Technologists (AAST) の前身) の President を務められ、その功績は多大なものであり、AAST では、PSG の教育に功績のあった人に対して与えられる賞として、Sharon Keenan Award がつくられています。

今回、このセミナーの coordinator を務めることになった立花は、1995 年に来日された SSDC の director である Guilleminault 教授の勧めで 1996 年に初めて SSM のコースに参加し、PSG が単なる検査ではなく、臨床や研究の中でいかにいかされるべきかという理念に触れ、非常な感銘を受けたことがその後の睡眠医学とのかかわりにつながっています。

したがって、このセミナーは、「睡眠技士を育てるために」と名うってはいますが、対象者は、RPSGT 保持者やそれを目指す検査技師の方たちだけではなく、PSG に携わる機会のある若手医師や、すでに睡眠クリニックやラボを運営されている医師にも大きな意味があるセミナーです。どのように睡眠医学の共通語を獲得し、次代を育てていくかという実践的知識を得る良い機会となることでしょう。Sharon Keenan 先生は、北米やヨーロッパといった睡眠医学の形ができていく国に限らず、南米やアジアの諸国でもワークショップを開催され、英語を母国語としない方たちへの教育経験も深く、世界レベルでの教育がどのようになされているかを経験するまたとない機会ですので、ふるってご参加下さい。(立花 直子)

■ 日 時： 2010 年 9 月 5 日(日曜日) 9:30～12:00

■ 会 場： 学術総合センター 2階 会議室 (202 および 203 号室)

■ 対 象： ISMSJ 会員に限ります

■ 定 員： 30 名 (裏面申し込み用紙にて先着順)

■ 参加費： 第 2 回 ISMSJ 学術集会の参加費 5000 円が必要です

参加ご希望の方は、次ページの参加申込書にご記入後、8月2日(月)～8月22日(日)に FAXにてお申し込み下さい。(先着順)

参加の可否を [e-mail](mailto:)にて返信いたします。また、申込み期間内に定員に達した場合は ISMSJ の HP <http://www.ismsj.org/> に掲載いたしますが、時間差で HP 掲載前に満員になった場合は、何卒ご了承ください。

申し込み先: 第 2 回 ISMSJ 学術集会 サテライトセミナー担当 舟橋純一

FAX: 06-6337-7180

**送信先:FAX. 06-6337-7180**

第2回 ISMSJ 学術集会「睡眠技士を育てるためのセミナー」係 舟橋宛

ISMSJ 会員でない方は、以下の HP をご覧の上、入会手続きを 8 月 22 日までに行  
って下さい(当日の入会受付は行っておりませんので、ご注意ください)

<http://www.ismsj.org/enrollment>

お申込書

平成 22 年 月 日

フリガナ

氏名

施設名

所属

職種

連絡先 e-mail

(自宅・勤務先)

● RPSGT 資格保有者である ● RPSGT 資格保有者でない

● ISMSJ 会員である ● ISMSJ 会員でないが 月 日に申込書を送付した

Sharon Keenan 先生にこういう内容について教えてほしいというご希望があれば、自由にご記入下さい。  
当日の進行の参考にさせていただきます。